

「平成31年度に実施した仕事」の振り返りシート（A：裁量有）

記入日 令和 2 年 7 月 17 日

事業名称		中央図書館事業費 [中央図書館事業]									
予算科目	款 10	教育費	項 4	社会教育費	目 3	図書館費	事業番号	2			
事業の種別	☐ 市単独 ☒ 補助対象 ☐ 市が実施することが法律等で義務付けられているもの(市の上乗せあり)										
担当部署・課長名	中央図書館		課	事業	係	課長名	當摩 弘				
この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。						施策番号	1 - 2				
【施策名】 生涯学習の充実						総合計画書 (ページ)	35				
1 この仕事の目的	① 誰(何)を対象にしていますか。				① ①の対象数や量を、あらわすもの(対象指標)						
	東大和市立図書館利用対象者				東大和市民						
	→										
	② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に]				② ②の状態になった数・量をあらわすもの(成果指標)						
図書等に親しみ、また必要な情報を図書館で得ることができる。				利用登録者数/人口							
→											
③ そのために何をしましたか。				③ ③をどのくらい行いましたか(活動指標)							
①おはなし会等の行事 ②HP、図書館だより等の広報(P.R) ③社会教育団体との共催事業の実施(講演会等)				①実施回数 ②更新(発行)回数 ③実施回数							
→											
2 指標の推移			単位	過去2年間の実績		当該年度	成果目標				
				平成29年度実績	平成30年度実績	平成31年度実績	令和2年度目標	令和3年度目標			
	対象指標	①の数値	人	85,698	85,337	85,266					
	成果指標	②の数値	%	43.0	41.0	40.9					
	目 標	②の目標値									
目標値設定の考え方											
活動指標	③の数値	回	①46 ②1 ③2	①48 ②1 ③1	①45 ②2 ③1						
3 経費	事業費(実績)		円	28,258,939	27,404,631	24,911,939	※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費(再任用職員以外) 年間単価は、8,310,000 円 時間単価は、4,300 円 で計算してください。 【算出根拠】平成30年度決算数値。 (退職手当組合負担金、共済費も含む。)				
	財源	一般財源	円	17,679,546	14,252,429	14,306,275					
		特定財源	円	10,579,393	13,152,202	10,605,664					
		(うち受益者負担)	円	0	0	0					
	人件費(目安)	所要人数(再任用以外)	人	10.0	10.0	10.0					
		所要人数(再任用)	人	1.0	1.0	1.0					
		職員人件費(再任用以外)	円	82,530,000	82,440,000	83,100,000					
		職員人件費(再任用)	円	3,020,000	3,892,000	3,010,000					
事業費+人件費		円	113,808,939	113,736,631	111,021,939						
4 環境変化等	(1) 開始年度 昭和59 年度										
	(2) 環境の変化										
・利用者要求の多様化 ・インターネットを利用したサービス ・近隣市との相互利用 ・地区館(桜が丘、清原の整備)											

事業名称	中央図書館事業費 [中央図書館事業]			
担当部署・課長名	中央図書館	課	事業	係 課長名 當摩 弘

5 市民等の意見	この仕事に関して、平成31年度中に寄せられた市民・議会等の意見、また、市民・サービス利用者等の実態やその意識について 図書館の情報ハブとしての活用（がん患者への支援） 自動貸出機について 指定管理の導入について 職員配置について 他市（小平市）との相互利用			
6 市民協働	(1)この仕事の実施にあたり、市民協働に取り組みましたか。取り組んだ場合、取組手法欄の種類から番号を選択し、取組手法欄に番号を記載してください。（複数回答可）			
	☒ 取り組んだ	取組手法：①共催（講演会等） ③事業協力（広報等） ⑥情報提供・情報交換（定例会への参加） ⑦場の提供（活動場所・物品の保管場所等）		
	☐ 取り組まない	【取組手法の種類】 ①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成 ⑥情報提供・情報交換（広報媒体： ） ⑦後援・場の提供 ⑧その他（ ）		
7 課題	(2)令和2年度に向け、さらに適した協働の形態とするために「考え」「気付いた」点 定期的な会議以外にも、市民の活動の場にも関わりをもつ。 （活動の発表の場への職員の参加、成果物の活用等）			
	(1)平成31年度に課題とした内容（「平成30年度に実施した仕事」の振り返りシート7課題（3）を転記） 研修にかける時間がとりにくい ボランティアの継続及び新規育成			
	(2)(1)の課題解決に向けた取組や、事務改善など、平成31年度に実施したこと。 外部研修への積極的な参加 絵本の読み聞かせ講習会の開催（館内・出前）			
	(3)(2)を踏まえた今後の課題（仕事の最適化・合理化の提案） 職員の異動が多いことから、経験・知識の蓄積が困難になっている カウンター、フロアワーク、選書等をとおして経験を積む中での研修もしていく。			
8	施策貢献状況（この仕事は、総合計画（基本計画）に掲げる課題の解決手段になっているか。） 施策名：生涯学習の充実 ☒ なっている ☐ 環境の変化等により成果が減少している ☐ 類似の事業が他にあり改善の余地がある（事業名： ）			
9 今後の方向性	(1)仕事の方向性（「7 課題（3）」の課題及び「8 施策貢献状況」を踏まえた具体的な改革・改善案など） ☐ 拡大 ☒ 現状維持 ☐ 縮小 ☐ 休止 ☐ 廃止 【取組内容】 窓口業務のスリム化を図る（役割分担を明確にする等）			
	(2)上記(1)の取組にあたり、克服すべき問題点、必要な調整・準備等			
	適正な人員配置			

<お願い>

このシートは、行政管理課でPDF形式で保存し、市のホームページに掲載しますので、以下の点について、お願いいたします。

- このファイル1つに、1つの「仕事の内容」をご記入ください。
- ファイル名は「仕事の内容」と同様とし、課名等はいれなくてください。
- 保存の際は、Excel97-2003の形式で、保存してください。
- 印刷範囲の設定をしてありますので、解除や変更をしないでください。
- 行の挿入や、行の高さなどは、適宜していただいてもかまいませんが、その際、印刷プレビューで確認し、2ページに収まるように調整してく

こちらの列は、その年の利用状況など実績を表にしておくと、事業を振り返るときに便利です。

